

東播磨

第9期
振り返り特集

きらつとVision

明石市
加古川市
高砂市
稲美町
播磨町

第15号

CONTENTS

- ◆分科会座長からのコメント
- ◆実践活動グループの活動報告
- ◆専門委員からのコメント
- ◆委員長、プロジェクト
チームリーダーからのコメント
- ◆東播磨地域夢会議を開催しました
- ◆第10期ビジョン委員を
募集します!! ほか

分科会座長からのコメント

地域の安心安全な暮らしを支えるためにどのような活動が必要かを話し合ってきました。その中で、下記のような活動を行っています。

- ① 高齢者の地域課題解決のための取り組み
(地域の高齢者との交流)別府町、牛谷、北脇
- ② 交流を進めるためのイベント
(荒井よってこ村)
- ③ 大人の発達障害の自助会の支援

交流を進めることで、信頼関係を築き、地域課題についての話し合いができることを目指しています。活動を継続することが必要と思っています。

心地いいまち分科会座長
岩見 明



これまで分科会の実践活動グループは「水辺に学ぶプロジェクト」だけでしたが、第9期では「東播磨コミュニティプランナーズ」が加わり、活動の幅が広がりました。水辺プロジェクトは「東播磨の豊かな水辺を守り伝える」、東播磨コミュニティプランナーズは「市街地ため池の未来を考える」をテーマに取り組んでいます。

第10期ではこれらを継続するとともに、新たなテーマにも取り組んでほしいと思います。

美しいまち分科会座長
西川 孝晴



楽しいまち分科会には夢のたね、仁譲塾、東はりまコミュニティがく団、ハートランドぐり石ネットの実践活動グループがあり、各グループともにしっかりとした活動を展開している分科会です。

分科会の活動としては特記することはありませんが、定例会で4グループの活動と企画部会の情報共有を図ってきました。またお互いの活動に参加して連携を図ってきました。

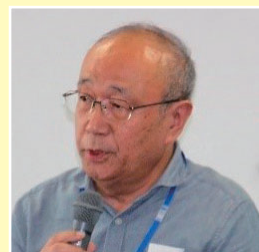
来期第10期においては、「楽しいまち」、「心地よいまち」、「美しいまち」、「力強いまち」の各分科会の情報交流を図り、ビジョン委員会としての活動の展開を期待しています。

楽しいまち分科会座長
大宮 慶子



「力強いまち分科会」の実践活動グループは、既設の「輪友ネット」「らくがく倶楽部」に加えて、「東播磨ものづくりファクトリー」が誕生しました。2年間で5回の分科会を開催してきました。決して多いとは言えませんが、密度の濃い会合になりました。分科会として具体的に何をするか、いろいろ議論してきたところです。第10期の方には、20年の節目を迎え、ビジョン委員会のあり方について原点に戻り、より良い委員会にしてくださいことを期待します。

力強いまち分科会座長
田中 慎悟



実践活動グループの活動報告

心地いいまち

地域防災・減災推進グループ

第9期の2年間は、日本各地で多くの災害に見舞われた2年間でした。地震や台風による豪雨災害は、東播磨にとっても決して他人ごとではなく、いつ災害が起きても不思議ではない状況であり、2018年7月には、加古川が氾濫危険水位となり、広範囲で避難勧告が発令されたが、避難所に避難された方は1%もいなかった現状でした。

そこで、当グループでは、地域の防災・減災の一助となる活動を目指してきました。1年目には、2011年の台風12号で甚大な被害を起こした「法華山谷川」水系の総合治水対策として整備された河川の浚渫工事やポンプ場の整備状況を確認し、ハード面が整備されたことに油断することのないよう、減災への意識を高く持つための取組を実施しました。また、2年目には共に支え合う「つながり」の大切さを再認識すべく、「米田仲よしひろば10周年記念防災運動会」の企画運営に参加し、防災研修や訓練を通じた自主防災組織や各種団体との連携や啓発をおこなってきました。



ポンプ場視察

防災運動会

Loves 介護塾

少子高齢化が進み、介護人材の不足が深刻化する中、福祉施設に入所する高齢者との関わりについて正しく理解するための研修も開催し、将来の担い手たる若者に、「介護業界」が「選ばれる業界」への転換を図るとともに、潜在労働力の活用につなげるための取組を進めてきました。

また、問題意識を持ちながらも現場で上手いかずに悩みながら介護をしている介護職員や介護をする家族を対象とした交流の場「Loves介護塾」を設け、同じ悩みを持つ仲間を見つけることで介護疲れを軽減する取組を実施してきました。

介護の問題は今後も東播磨地域のみならず日本中の問題であるため、今後も問題解決に向けた取組を進めていきたいと思っております。



TEAM☆AGE²

TEAM☆AGE²では、安心して暮らせる地域づくりをテーマに議論をしてきました。その中で、地域の交流の促進、地域課題の解決を目指して活動をしています。

- 1 めくもりカフェ：地域の人々の集い場として月1回開催しています。(3年目)
- 2 地域活動への参加(牛谷自治会)：交流と地域課題についての話し合い
- 3 はりまADDM：大人の発達障害の自助会
- 4 交流イベント：荒井よってこ村でのミニフェスタ(障がい者グループ作品販売、タッピングタッチ、笑いヨガ等)

これらの活動を通じて、地域の人との信頼関係ができてきています。地域課題解決するためには真剣に地域の課題に向き合う必要があり、信頼関係と本当に困っている人に本音を語ってもらう必要があります。



ミニフェスタ (荒いよってこ村)

誰も排除せず、相手の立場に立って考え行動するそのような社会が「安心して暮らせる社会」であると考えています。それに向かって一步一步活動しています。第10期でも思いを共有できる仲間を募集しています。

楽しいまち

夢のたね

私たちのグループは、子供たちが色々な職業の体験や職業人の話を聞く事で、将来の夢ややりたい職業を模索し、今、何をすべきか考え行動するきっかけ作りとして、各小学校で行う「職業人と語ろう」や夏休みに職場に出向いて実施する「わくわく体験会」の2本柱の事業を行っています。「わくわく体験会」は、BAN-BANテレビさんを訪問して実施しています。

また、「職業人と語ろう」は、2018年度は9校、2019年度は、加古川市11校・高砂市1校での実施と年々実施校数も増え、加古川市では、一度、実施した学校は、翌年度以降も必ず実施しています。

そして、学校により保護者や地域の皆さんにも見ていただく為、参観日やオープンスクールで実施

する学校もでき、更に今年度は、基本パターンを変更したものや「体験」でなく、多くの職業人の話を聞き、その後の授業に活かす取組など学校の希望に合わせて実施しています。今後も学校と連携してより良い取組にしていきます。



職業人と語ろう (小学校での職業体験授業)

ハートランドぐり石ネット

ハートランドぐり石ネットは「いつも楽しい東播磨のまち」の実現のために地域活動団体、個人、地域自治会や行政と連携して「楽しい地域活動」をサポートするシステムづくりを目指しています。

また、東播磨に埋もれた伝統ある地域資源、財産を次世代に伝えることで「誇りを持てる東播磨地域」を地域住民と共につくりたいと願っています。

第9期の取り組みとして「ふるさと探訪(てくてくハイク)」や「ボランティアの井戸端会議」などの継続事業の中に伊能忠敬をテーマとした内容で事業を展開してきました。それらが楽しい活動内容となるよう毎月検討会を開きメンバーで議論を重ね、取り組んできました。

また、地域の子供たちを対象とした「座禅とワークショップ」や地域活動にパソコンを利用したいシニアの方々を対象とした「パソコン楽習塾」を開催することでメンバー丸(ワンチーム)となり地域活動サポートに努めてきました。



てくてくハイク

パソコン楽習塾

ボランティアの井戸端会議

論語を東播磨で活かそう(仁譲塾)

2019年11月の開催で開講から60回、5周年を迎えました。毎月第3土曜日に、2時間の論語の講座を開催してきました。会場は高砂市の申義堂という江戸時代の庶民のための学問所として作られた文化財を使用し開催しています。塾生は20人、姫路から明石まで男女40歳から75歳までの方たちで構成されています。2019年3月10日には申義堂開講200周年を記念して当グループの主催で「記念植樹の会と特別記念講演会」を開催しました。姫路藩の家老、河合寸翁が師事して作られた施設、その祝いに姫路市から河合寸翁顕彰会事務局長をはじめ各界からの参加者も招請し、盛大に開催しました。講演会では、いつもの講座で5年間論語の講師をしてくださっている浅見純子さんと、詩吟の講師、宮先一勝さんに、申義堂にまつわるお話を解説してもらいました。また、特別講演会では前東播磨県民局長の四海達也さんから「西郷隆盛の生きた時代と現代日本」というお話を伺いました。

2019年2月3日のビジョンフェスタでは、論語の紙芝居の上演をおこない、50人の親子が熱心に聞いてくれました。



論語素読教室

東はりまコミュニティがく団

東はりまコミュニティがく団の「がく」が平仮名なのは、楽しんで学ぶ。そして楽団のようにそれぞれが個性を発揮しながらもチームワークよく活動したいという思いを込めたからです。

グループの方向性が定まらない中、「やりたいこと」「できること」「求められること」の3つが重なる部分を大きくすることだけは忘れないよう、活動をしました。

もともと地域の為にと主体性を持ったメンバーばかりなので、やりたいことは自分たちで見つけてきます。それらを実行するには学びが必要で、ホワイトボードを使ったミーティング、SNSを活用した発信、参加者に楽しんでもらう為の場づくり・ファシリテーションの難しさなどを学びました。求められている活動にするには、地域の人と対話し、魅力や課題を知り、誰の為の何を目的とした活動なのかを共有することが大切です。

「人づくり」を目標にすると簡単に言ってしまいましたが、自分たちが学ぶことで精一杯。地域に何を

残せたかはゆっくり振り返りたいです。



金曜日のサロン



Facebookの活用講座

美しいまち

水辺に学ぶプロジェクト

東播磨の豊かな水辺を次代につなぐため、主に3つの活動を実施しています。

1つ目は、子供たちの自然体験活動です。「海の学習」は7月に加古川河口干潟で実施しており、昨年度は94名、今年度も66名の親子で賑わいました。9月の「秋の自然観察会」は2年連続台風で中止しましたが、今年度に初めて開催できました。加古川河川敷に43名の親子たちが集まり、夢中になってバッタを追いかけていました。

2つ目は、水辺の現状や課題を行政と県民が共有する場として「語ろう会」を開催しており、2018年度は「未来のまちづくり(50名)」「水防災(44名)」を、2019年度は「瀬戸内海の環境(45名)」

「鳥獣対策(29名)」をテーマに開催しました。

3つ目は、希少種ハマボウフウ、カワラナデシコの保全活動として4~7月に植栽、周辺除草などを加古川河口で実施しています。



海の学習



秋の自然観察会

東播磨コミュニティプランナーズ

私たちは、加古川市東端の新川池を活動対象に、町内会やため池協議会等ご協力のもと、市街地に点在するため池の未来を、地域社会と共に考えるべく活動しています。

昨年度は、「歴史」をキーワードに、様々な方々からの資料やお話し、関連する淡水疏水の視察など「自らが知る」という過程を経て、「新川池に入ってみる」を開催しました。地域社会の皆様と取り組む初めての機会として、普段立ち入れない池底の見学と池の歴史に関する講演は好評価でした。

今年度は、「環境保全」をキーワードに、外来種により本来の自然環境が失われつつある事に着目し、実態を知る取り組みを企画しました。「カメを止める!～新川池の下流にカメを逃がすな～」では、神戸市立須磨海浜水族園様より特別にご協力を得て、ミシシippアカミガメや在来種の生態について現地講演頂きました。また、1月には、「新川池クリーンズ～ナガエツルノゲイトウをやっつける～」と称し、池底に入って外来種であるナガエツルノゲイトウの駆除とゴミ拾いを通して、本来の自然環境について考えます。



新川池に入ってみる



カメを止める!

力強いまち

輪友ネット

輪友ネットの目的は自転車の利用を主体としたエコで健康的な社会を目指しています。活動はポタリング(自転車散歩)で地域の良さを知ってもらう。ポタリングを楽しむことにより自転車を出来るだけ使う社会に変わっていかればと思っています。

輪友ネットは第8期「さわやか東播磨南回廊」の地図を作りました。3500部を発行し多くの皆さんに走っていただけたと思います。この第9期は東播磨だけでなく各地に出向き、名所、旧跡めぐりサイクリングロードの状況を自分たちの目で確認し、東播磨の中で生かせるよう取り組んでいます。

活動内容は、旧山陽道を通り姫路城、明石から浜の散歩道、姫路書写山、彦根中山道、高砂市内散策、播磨町散策、日生頭島、三木市内散策、たつの市内散策、近江八幡よし笛ロード、淡路島北部一周コース、神戸太山寺等々をポタリングしました。またビジョンフェスタは針金細工の自転車作りで盛り上げました。

みんなで楽しく走るによりあっという間に距離と時間が過ぎていきます。今後も安全に快適に走れる環境づくりに向けて行政にも提案できるよう取り組んでいきます。



他地域のサイクリングルート調査



サイクリングルート試走

らくがく倶楽部

「東播磨地域文化施設の連携、ネットワーク化に向けて」

東播磨地域には、文化の中核を担うたくさんの魅力ある文化施設が存在します。その文化施設の連携化、ネットワーク化を目指し、地域の活性化の一助となるよう活動しています。

主な施策として、①人を知る、施設を知るために、施設間の合同視察を明石・播磨町・稲美町の3エリアについて実施してきました。②合同イベントの実施。施設間交流化を図ると共に、子供たちに楽しんでもらうために、工作などのイベントを実施していただきました（「みんなでわくわく大集合」など3回）。③施設間コラボイベントとして、加古川市立中央図書館で鶴林寺の茂渡俊慶住職に鬼追いの話を、市民対象にさせていただきました（2019.2）。また、「国宝（鶴林寺）に宇宙が舞いおりてくる!」は、鶴林寺に、明石市立天文科学館に来ていただき、本堂でプラネタリウムを実施しました（2019.12）。

人および施設の連携化をカメの歩みですが、着実に継続、実施していきたいと考えています。



国宝(鶴林寺)に宇宙が舞い降りてくる!

文化施設の合同視察

東播磨ものづくり推進部

ものづくり企業の素晴らしさを見て!聞いて!知って!体験!

東播磨ものづくりファクトリーツアー

東播磨地域は、大手企業をはじめ数多くのものづくりに関わる優良企業があり、兵庫県下でも有数のものづくり産業地帯として日本経済の一翼を担っています。しかし、何を作っているのか、どのような仕事なのか知られていないことから、地元企業に魅力を感じず就職・生活の定着につながっていません。就活前の高校生に向けた、一步踏み込んだ企業訪問に取り組み“仕事を選ぶ力を備え、地元企業への就職・生活の定着”を実現します。



※イメージ写真

専門委員からのコメント



田端和彦 専門委員
兵庫大学副学長

東播磨地域ビジョン委員を中心に、水辺のために話し合い(東播磨コミュニティプランナーズ)、学び合い(水辺に学ぶプロジェクト)、将来世代を力づけるために知恵と体験を伝える手助けをし(夢のたね、東播磨ものづくり推進部、論語を東播磨で活かそう)、ひととまち、まちとまちとをもっと強く繋ぐ実演と(輪友ネット、らくがく倶楽部)、全ての世代の命を守るための基礎固めを行い(地域防災・減災推進グループ、Loves介護塾、TEAM☆AGE²)、そして生きがいづくりのために体を動かし、知恵を働かせました(ハートランドぐり石ネット、東はりまコミュニティがく団)。

東播磨にあっという間に広がり、とはなりませんでしたが、4つのまちの16の将来像を踏まえると、2年間で環境学習は一步進み、担い手の育成・確保も見え始め、防災意識の向上と安心の子育ても少し可能となり、団体間の交流とネットワーク化も進んで、着実に変化をもたらしているのです。

前期からの改革(というより原点回帰)が、9期ではいっそう進み、個々のグループ活動に入る前に「地域の目指すべき姿(ビジョン)」や「それを実現する方策」について議論し、共有できた点がとても良かったと思います。とくに11月末の夢会議では、若手委員の発案でフューチャーゲームを取り入れ、まちづくりの可能性を広げました。私は常々、ビジョン委員さんには、任期中だけでなく、卒業した後も地域で活動していただくため、「委員会」の場を、視野や人脈を広げ、スキルアップをはかる“道場”と考えていただきたい、と申し上げていますが、9期はそんな志を持つ方が多かったと感じています。残る期間さらに卒業後も存分にご活躍ください。



相川康子 専門委員
NPO政策研究所 専務理事



和田真理子 専門委員
兵庫県立大学
政策科学研究所 准教授

今期は、今までになく「ネットワーク」の発展が強く印象に残る期でした。これまで、それぞれの活動の中でネットワークの広がりはありませんでしたが、例えばらくがく倶楽部のように、「連携」そのものをテーマにした活動が目を引きました。さらに、東はりまコミュニティがく団が、カフェの開催、SNSでの発信・共有といった、つながりを意識した活動を、分科会の枠を超えて展開したことには、ビジョン委員会の新たな可能性を感じました。全体会も、ワールドカフェ、フューチャーゲームなど、つながりへの確かな一步を感じさせてくれました。つながりが、例えば空き家や空店舗など、地域資源に根付いて、さらに大きく花を咲かせることに期待しています。

委員長からのコメント

第9期東播磨地域ビジョン委員長 瀧本 眞一



第9期東播磨地域ビジョン委員会は、東播磨地域ビジョンの理念である「水辺・ものづくりまちで生きる」を具現化する4つの将来像「心地いいまち」「楽しいまち」「美しいまち」「力強いまち」の実現に向けて、分科会活動を充実させ、12の実践活動グループ相互のつながりを深めることで、私たちが誇れる東播磨づくりを進めてきました。

地域ビジョン委員でない方も参加していただき年1回開催する夢会議のメインセッションとして、結論を必ずしも求めず現状や課題を洗い出して共有する「ワールドカフェ」や尼崎市で発案され播磨町も完成させた「フーチャーゲーム」を取り入れ、元気で充実した夢会議となりました。

4月より始まる第10期は、東播磨地域が今以上に輝く地域となる活動を地域ビジョン委員会が導かれることを願っています。

プロジェクトチームリーダーからのコメント

植野 新治

ビジョン室管理運営チームリーダー

第9期ビジョン室管理運営チームも委員会活動支援してから最終となり、あわただしい2年間が終了しようとしています。特に期初よりビジョン室のスムーズな活動が出来るよう午前、午後、夜間の3部制に調整を行い、「新」重点行動プランに基づき、活発な活動がなされ、多くの将来像が実現しつつあります。

ビジョン室管理運営チーム21名の皆さんの当番制での常駐事務対応を行っています。チーム一丸でビジョン室活性化・情報提供・共有に努めてまいりました。ご協力頂きありがとうございました。第10期もビジョン室管理運営チームが継続的に発展することを望みます。



西本 祐子

広報チームリーダー

第9期生の広報チームリーダーとして2年間、多くの方に支えていただきながら「きらっとVision」も最終号を発行することができました。

各分科会・実践グループの活動などをより多くの方々に発信するため、ご協力いただきました皆様、ありがとうございました。

情報の発信だけではなく、それぞれが住む街の魅力、歴史や文化など、今自分が何をしたいのか、何を残していきたいのかを考えていける人づくりの場でもあったと思います。

そんな地域ビジョン委員であるために私たちは頑張ってきました。



【東播磨地域夢会議】を開催しました

～100人でフューチャーゲーム～

11/30開催

115人参加



第1部 トークセッション

《テーマ》 地域資源を活用した地元愛の醸成について

名所旧跡やガイドブックにあるものでなく、何でも無いものがアイデア次第で資源になる事例紹介から。商店街の空き店舗がフリマでコミュニティセンターに。お寺や大学が地域のたまり場に。地域の人だけでなく、異文化や広域での融合の例など。資源の活かし方として、つなげてストーリーを作る。続けるために仕掛け人やお金の流れを考えるのも大事。課題解決から考えるとうまくいかない。楽しく資源を見つけながら何ができるかを考えようとゲームに続く話でした。

第2部 ハリマトウザフューチャー体験会

ゲームで伝えたかったのは、まちづくりに自分事として参加する楽しさ。不自由なく暮らす人に気づきをもたらすフューチャーゲームに本気で取り組んでいる尼崎市や播磨町の想いです。お宝を知る、まちの声に出会う、発想の練習になる、できることを知る。小学生から高齢者まで、普段交わることのない者同士がゲームの上では対等な立場。いたるところから笑い声を聞くことができました。親子で参加していた親御さんからは、息子が自分で考え提案している姿に成長を感じ嬉しかったとの感想をいただきました。



第3部 ワークショップ

ワークでは、「あなたしか知らないお宝を教えて」とハードルを設けたにもかかわらず、数えてみると全部で135個。貼り出したものをみんなで見て回るポスターセッションの予定でしたが、スペースが無く断念しました。その場では、少ししか紹介できませんでしたが、役場の屋上の景色、園芸や水彩画が得意なご近所さん、ラーメン屋のおでんなど。同じものでも見る人の価値観や、視点を変えるとによってお宝になります。東播磨の貴重なお宝集ができました。

東播磨の現場に行ってきました

東播磨地域現場見学会が開催され、東播磨南北道路の建設現場や、道路管理事務所を見学しました。加古川土木事務所の方から県の施策について色々と教えていただきました。また、明石市の市街地で酪農経営をされている伊藤牧場を見学し、臭いを抑えて牛を飼育する工夫などを見ることが出来ました。最後には加古川下流浄化センターを見学して、私たちの生活を支える施設の仕組みについて学びました。

このように、自分たちが住む地域にもまだまだ知らないことが多くあったので、これからも地域について学んでいきたいと思います。



加古川下流浄化センター

第10期ビジョン委員を募集します!!

東播磨地域を「こんな地域にしたい」という夢や、そのための取組などを描いた地域ビジョン。この地域ビジョンの実現の推進役として、グループ活動などに取り組み、新地域ビジョンの策定（フォーラムでの意見・提案等）に参画する、第10期東播磨地域ビジョン委員を募集しています。

皆さんの日頃の活動・経験やよりよい地域づくりを目指して取り組もうとする熱意を、ビジョン委員として活かしてみませんか？皆さんのご応募をお待ちしています！

任 期：令和2年4月1日～令和4年3月31日

資 格：18歳以上で地域づくり活動を実践している方、
またはその実践に意欲のある方

応募期間：令和2年2月25日（火）まで

応募方法などの詳細は、ホームページをご覧ください



東播磨地域ビジョン 募集

検索

ひがタン!も要チェック!!

東播磨県民局情報番組ひがタン!では、毎月様々な情報を発信しています。9月からは、番組の最後にビジョン委員の活動も紹介しています。過去の放送もHPから見る事が出来るので、是非ご覧ください。



ひがタン! 検索

東播磨地域ビジョン委員会

Facebookにて情報発信!

ビジョン委員会の取組を随時紹介しています。ご覧いただいた方は、ぜひ「いいね!」を押してください。



東播磨地域ビジョン委員会 検索